

【診療科:消化器外科】
【レジメン登録番号:SG-50】

〈 DCF 療法 〉

	投与量	投与経路	投与スケジュール (day)															
			1	2	3	4	5	6	7	8		15					28	
ドセタキセル	30mg/m ²	div	○												○			
シスプラチン	75mg/m ²	div	○															
フルオロウラシル	750mg/m ²	div	○	○	○	○	○											

【1コース期間: 28日】 【総コース数: 2 ~ 4 コース】

【適応癌種: 食道癌】

【時期: 術前、術後、手術不能・進行・再発】

【休薬・減量に関する要件】

項目	基準	減量内容	休薬時の再開基準
WBC	3,000/ μ L未満	休薬	
Plt	50,000/ μ L/未満	休薬	
Cr	2.0mg/dL以上	減量または休薬	

投与プロトコール

<day1>

Rp	薬剤名	投与経路(速度)
Rp.1	フィジオ140 500mL	div(3時間で)
Rp.2	フィジオ140 500mL	div(3時間で)
Rp.3	5-HT ₃ R Blocker 1A	div(15分で)
	デキサート 9.9mg	
	生理食塩水 50mL	
Rp.4	ドセタキセル 30mg/m ²	div(1時間で)
	5%ブドウ糖液 250mL	
Rp.5	マンニトールS 300mL	div(30分で)
Rp.6	シスプラチン 75mg/m ²	div(3時間で)
	生理食塩水 500mL ^{※1}	
Rp.7-①	ソリューゲンF 500mL	div(3時間で)
Rp.7-②	フルオロウラシル 750mg/m ²	div(24時間で)
	生理食塩水 500mL	
Rp.8	ソリューゲンF 500mL	div(3時間で)

<day15>

Rp	薬剤名	投与経路(速度)
Rp.1	5-HT ₃ R Blocker 1A	div(15分で)
	デキサート 6.6mg	
	生理食塩水 50mL	
Rp.2	ドセタキセル 30mg/m ²	div(1時間で)
	5%ブドウ糖液 250mL	

<day2~5>

Rp	薬剤名	投与経路(速度)
Rp.1	5-HT ₃ R Blocker 1A *	div(30分で)
	デキサート 6.6mg	
	生理食塩水 50mL	
Rp.2	フルオロウラシル 750mg/m ²	div(24時間で)
	生理食塩水 500mL	

*1日目がアロキシの場合は不要

【参考文献:

【備考: ※1・・・第1日目のRp.6の生理食塩水の量はシスプラチンと合わせて500mLとなるようにする

【変法情報: 患者の状態に応じて、適宜減量して施行することがある。

】

】

】